

宝生流企画公演
夜能

夜樂の調べ

平成三十一年二月二十二日(金)

開演 十八時三十分
開場 十七時三十分
於 宝生能楽堂

19:00

雅楽

鼎談解説

司会 日置

貴之
白百合女子大学准教授

高麗 越調
盤涉調
催馬楽

越胡更
天蝶衣
楽

演奏
高麗 龍笛
笏拍子
樂 琵琶 笙

伊崎 善之
三浦 元則
中田 太三

19:20

草薙
シテ當山 淳司 基

間前田 晃一

ワキ 館田 善博

大鼓 飯富 良太郎

太鼓 林 雄一郎
小鼓 野寺 竜一

後見
小佐野 晋也 登

地謡

金金朝
森野井倉 大賢輔
隆泰 晋大郎

内水金 亀井 雄資
飛雄 能優 資二

20:25

仕舞

テーマ【剣】

橋弁慶
鶴

亀井 雄二
水上 優

金内金 金井藤 金井隆 飛雄資
賢飛 能資 郎能 資 二

終演予定 二十時三十五分頃



能「草薙」シテ
當山 淳司(とうやま じゅんじ)
シテ方宝生流能楽師

1982年生まれ
18代宗家宝生英雄、19世宗家宝生英照に師事
初舞台:1987年「鞍馬天狗」花見
初シテ:2008年「花月」
同門会「淳道会」を主宰

草薙 ~あらすじ~

恵心僧都が熱田神宮に参籠して七日の間、最勝王経を講じているところに、花を売る男女が通って来ます。僧都が言葉かけると、二人は夫婦で、男は熱田の神剣を守る神、女は齢を延べる仙女であると明かし、七日の結願の夜に再び現れようと言って消え失せます。結願の日僧都の前に現れたのは、日本武尊命と熱田の源太夫の娘、弟橘姫の霊でした。日本武尊命は、夷退治の有様と草薙の神剣の謂れを語り、最勝王経の功德を讃えて去って行きます。



奏者
中田 太三(なかた たいぞう)

大阪より上京後「雅楽」に出会い、故 大柿佳二氏に笙の手ほどきを受け東儀秀樹氏に楽琵琶を師事、後に豊剛秋氏に楽琵琶・催馬楽を習う。雅楽器や邦楽器を用いた作曲活動・楽曲提供・レコーディング参加邦楽イベントのプロデュース、音響エンジニア、国際交流基金など海外文化交流のディレクションなど幅広く活動



奏者
三浦 元則(みうら もとりの) 「東京楽所」「日本音楽集団」[Group-4]所属

幼少より雅楽に親しみ、父 三浦進に筆楽の手ほどきを受ける東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業 現在、同大学非常勤講師
筆楽:歌謡を東儀雅季氏、右舞を多忠輝氏に師事
大学在学時より「東京楽所」に所属し、国内外で数多くの公演に出演
古典の演奏はもとより、他種の音楽家との共演も多く幅広く活動



奏者
伊崎 善之(いざき よしゆき) 「伶楽舎」所属

高校入学時より雅楽を始め、東京藝術大学音楽学部邦楽科を卒業
在学中に横笛を越後眞美、歌物を東儀雅季、左舞を岩波孝昌の各氏に師事
卒業後に横笛を芝祐靖氏に師事
現在は国内外で数多くの演奏に携わる
2009年度東京藝術大学非常勤講師

宝生能楽堂「ナイトモード」



開場(17:30)~開演(18:30)まで、ピストロ Abats. による夜能
ブレ・ディナーボックス(ワンドリンク付き)をご提供します。
引換券は能楽堂事務局にて事前販売しております。
1名様 ¥1,600(税込)
(※公演当日の販売も御座いますか数に限りがありますので、お早めにお求め下さい。)

次回公演予告

4月26日(金) 18:30 開演/17:30 開場

能 「藤戸」シテ 大友 順

箏曲生田流『尾上の松』東京藝術大学学生

仕舞 テーマ【水】

「玉之段」山内崇生 「天鼓」渡邊茂人
「船弁慶」佐野玄宜